

添付文書

医療用品 06 視力表及び色盲検査表
 一般医療機器 視力表：16800000
 日医-12211 試視力表 緑付 3m

【警告】

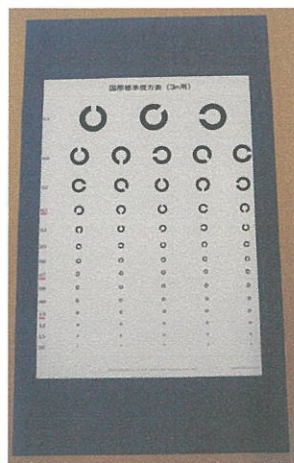
- ◆水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないこと。
・機器の故障の原因となります。
- ◆濡れた手で使用しないこと。
・機器の故障の原因となります。
- ◆化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用しないこと。
- ◆分解・改造は行わないこと。
・思わぬ事故や故障の原因となります。
- ◆機器をしばらく使用しなかった場合は、使用前に必ず【保守・点検に関する事項】を読み、確認してから使用すること。
- ◆検査目的以外では使用しないこと。
・思わぬ事故や故障の原因となります。
- ◆本品を使用する前には安全にご使用いただくため、全般にわたって、破損・欠損やその他異常がないことを点検し確認してから使用すること。

【禁忌・禁止】

- ◆全ての操作において無理な力を加えたり、急激な操作をしないこと。
・事故・故障および破損の原因になります。
- ◆周りの人や機器に十分注意して操作すること。
・事故・故障および破損の原因になります。
- ◆アルコール・シンナー等の溶剤を含んだ布で機器を拭かないでください。
・機器の脆化を早めます。
- ◆落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷つけたりしないこと。
・破損し飛散した場合、ケガの原因となります。

【使用目的・効能又は効果】
 視力検査に用いる。

【形状・構造及び原理】



1. 構成
 概要

本視力表は国際標準に基づいた視標（ランドルト環）が印刷されたもので、貼付け式であり、3m用である。

2. 体に一時的に接触する部分の組成
 なし

3. 性能

使用環境	相対湿度：30～80% 室温：10～40℃
------	--------------------------

4. 寸法

本体
 縦 700×幅 410 単位：mm
 厚さ：100 ミロン
 重さ：35 g

【品目仕様等】

主な仕様
 ランドルト氏環

視力値 0.1 (3個)
 0.15 0.2 0.4 0.5 0.6 0.7 0.8 0.9 1.0
 1.2 1.5 2.0 (各5個)
 視標方向 上下左右 斜め上下左右
 検査距離 3m

【操作方法又は使用方法等】

準備と使用

1. 本品を平らなボード又は、壁に垂直に貼り付けてください。その際、視力表を掲げる高さはその視標 1.0 を被験者の目の高さに貼ること。

2. 被験者を立たせる位置は、視力表から正確に3メートルの距離とし、これを床上に明示すること。
3. 視力表の照度の基準は、おおむね 300 ルクスから 700 ルクスとすること。
4. 検査は、右眼から始めること。まず、両眼を開かせたまま遮眼し、右眼で目を細めることなく視力表の視標を見させ、同一視力の視標3個のうち2個が正しく判定できれば、その視力を1.0以上、1.0未満0.7以上、0.7未満0.3以上、0.3未満の区分を用いて判定してください。検査に適切なランドル環を示唆して、検査を行う。(被験者には、遮眼子を使用して左右の眼の検査を行う。)

【使用上の注意事項】

(一般的な注意事項)

1. 試視力表を貼付するときは、次の事項に注意すること。
 - 1) 水のかからない場所に設置すること。
 - 2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
 - 3) 本品を平らなボード又は、壁に垂直に貼り付けること。
2. 使用環境
 - 1) 温度 10℃～40℃
 - 2) 湿度 30%～80%

【貯蔵・保管及び使用期間等】

1. 貯蔵方法は、使用上の注意を参照のこと。
2. 有効期間(耐用期間)は、正規の保守点検を行った場合に限り3年間です。
3. 環境条件
 - 1) 温度 -15℃～50℃
 - 2) 湿度 15%～80% (結露なきこと)
4. 保管場所については次の事項に注意すること。
 - 1) 水のかからない場所に保管すること。
気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。

(製造販売業者)

株式会社日本医療器研究所 製造部
埼玉県八潮市二丁目 1007 番地
T E L (048) 994-3221
F A X (048) 995-7335

(製造業者)

株式会社日本医療器研究所 製造部
埼玉県八潮市二丁目 1007 番地
T E L (048) 994-3221
F A X (048) 995-7335